

‘ό κόσμος, ἀλλοίωσις· ό Βίος, ὑπόληψις’

5号 1990.1.9

文・系編集・発行
心 怪子

POEM: 吉本隆明(1950.10.2)

若しわたしをとりまいてみる風景の量がすべてわたしの生存にとって必要であるならば いや その風景の幾分かを間引きすることが不都合でないならば わたしはそれをなすべきであった わたし自らの視覚を殺すことによって

しかもわたしがより少く視ることがより多く感ずることであるならば それを為すべきであった 何故ならば

わたしは感ずる者であることが わたしのすべてを形成することに役立ってきたと考へてみたから しかもそれは撰述することの出来るものであったから

「風と光と影の歌」より

LIVE: BURST HEAD 1989.12.17 原宿

だいいちに音楽がいい。それがいちばんだが、演奏して134人の様がまた実にいい。顔にかかる髪のあいだから見える印象的な

ギターの人の両眼。そして濃い桃色のギター。ベースの人は片眼に黒い眼帯をして、金色の髪をきたならしくたてて、つばをはきながら、ふりまわすように

ベースをひく。ドラムの人は長髪、Tシャツにやがれジーンズ。うつろともいえる表情で、シンフレにドラムをたたく。それと、ヴォーカルの人。さいじは、

ヴォーカルの人のそのたたずまいに眼がとまったのだった。ブリーチ色の髪をたてて、細いサングラス。ほとんどマイクの前から動かず。サングラスの

せいで、どこを見ているのかわからぬ。声が美しい。SEX PISTOLS や THE CLASH をやっても歌に欠けない。ヴォーカルの人もあとの3人を

あの格好にまけていいし、音楽にもまけていい。

12月17日は、きはじめたのがちょうど太陽が沈みはじめた頃で、寒さも感じられ出した。40分くらいきていただろか。人たかりが

へっていて、あたりが暗くなりだした。「バイバイ」(だと思)という歌をさりげにやった。歌をききながら、演奏をして134人の様を見ながら、

私は自分が広大な宇宙にたしかに存在していることを深く感じていた。

そして、BURST HEAD のつくり出すもので彩られてる時間の流れ、死に近づいてる時間の流れは、あまりにも美しいものだった。

1989年NO.1ライブはメタリカ!!



ジェイムス・ヘットフィールド(Vo, G), カーク・ハメット(G)

ジエイソン・ニューステッド(B), ラーズ・ウレリッヒ(Dr) の4人が、よい演奏をしうとうといふ姿勢をばらばん、

感じられ、よい演奏、よいライブに出会えて、生きていくよかったです」と深く感じた。

自分のすべてがゆるされてるといふという思いは、私を解放してくれ、自由にしてくれた。

2階の一一番うしろの列の一一番はじめの席だったけれど、すぐ目の前で見ているように感じた。

JEFF HEALEY BANDもよかったです。

JEFF HEALEYは神といえるかもしれない。それじゃないとしても神が宿っていることは確かな。神や神が宿している人について

ただの人間である私は、何もいうことはできない。神は表現できない。その存在にたどりたれるだけである。だから JEFF HEALEY のギターと歌をきいて、はげまさるとか、

共感するとか、そういう人間同志のあいだにあることはおこらない。JEFF HEALEY をきいてどうだったかとたずねられれば

「神に出会った」というだけである。

1989年に見たライブ

(原宿歩行者天国は除く)

1	1/1 ワーストショーン THE STREET BEATS	31	9/9 屋根裏 RIP VAN WINK 他	61	9/18 RS ART COURT ディグヴァンロク 他
2	1/4 TBSホーリー JUN SKY WALKERS(S)	32	9/10 駒沢公園 JUN SKY WALKERS(S)	62	9/23 戸外音楽堂 THE STREET BEATS 他
3	1/5 渋谷公会堂 THE BLUE HEARTS	33	9/13 大阪府立美術館 THE STREET BEATS	63	9/27 横浜文化会館 THE BLUE HEARTS
4	1/6 イケダチヤ蒲原 DOOM	34	9/14 大阪府立美術館 THE STREET BEATS	64	9/28 " "
5	1/8 ヘッドハイマー テンダーズ他3バンド	35	9/15 神戸市立ホーリー JUN SKY WALKERS(S)	65	9/30 マンダラⅡ セッション
6	3/1 ハミ市民会館 LAUGHIN' NOSE	36	9/16 横浜市立美術館 THE STREET BEATS	66	10/1 ワーストショーン THE WELLS
7	3/2 渋谷公会堂 JUN SKY WALKER(S)	37	9/17 畠山記念ホール JUN SKY WALKER(S)	67	10/6 EXPLOSION DOOM
8	3/21 " "	38	9/18 ハワーステーション DEAD END	68	10/14 U-ZU
9	3/23 ミュージックボム 反対正人 ラスター	39	9/19 ロフト THE BARRETT 他	69	10/16 ラ・マタ ティラ・ザウルス
10	3/24 ワーストショーン ライオン	40	9/20 JAM RIP VAN WINK 他	70	10/17 渋谷公会堂 THE BLUES BROTHERS BAND
11	3/26 クラブキッド DOOM 他3バンド	41	9/21 屋根裏 RIP VAN WINK 他	71	10/19 ラ・マタ RIP VAN WINK 他
12	3/28 ワーストショーン THE STREET BEATS	42	9/22 渋谷公会堂 THE STREET BEATS	72	10/21 イクスピアリ渋谷 THE STREET BEATS
13	3/29 ワーストショーン SHADY DOLLS	43	9/23 畠山記念ホール SHADY DOLLS, DEVILS	73	10/24 ワーストショーン 横濱 駅
14	4/1 日本青年館 ROLLIE	44	9/24 日本青年館 THE ピース他3バンド	74	10/24 屋根裏 RIP VAN WINK 他
15	4/2 ブリックスト RIP VAN WINK 他	45	9/25 ロイヤルレス CAPTAIN ANDLE PIRATES	75	10/26 ラ・マタ ティラ・ザウルス 他
16	4/6 翁内書道堂 有頂天	46	9/26 M2A 節約祭事 X, BAKI 他	76	10/28 ブリックスト 横濱 駅
17	4/23 芝新喜劇室 JUN SKY WALKER(S)	47	9/27 ラ・マタ RIP VAN WINK 他	77	10/29 ブリックスト ティラ・ザウルス 他
18	4/24 市川市文化館 "	48	9/28 名庭屋公会堂 JUN SKY WALKER(S)	78	10/30 大阪ハマ "
19	4/28 増玉金館 "	49	9/29 " "	79	10/31 イクスピアリ DOOM
20	4/30 野外音楽堂 SHADY DOLLS 他	50	8/6 武道館 "	80	11/5 市川市文化館 JUN SKY WALKER(S)
21	5/4 JAM RIP VAN WINK 他	51	8/17 " "	81	11/6 渋谷公会堂 SHADY DOLLS
22	5/7 横浜博 JUN SKY WALKER(S)	52	8/22 ロフト THE BARRETT 他	82	11/9 屋根裏 RIP VAN WINK 他
23	5/11 渋谷公会堂 メタリカ	53	8/24 JAM THE BONZ 他2バンド	83	11/14 ワーストショーン 横濱 駅
24	5/14 M2A THE STAR CLUB	54	8/25 4LDK リトル RIP VAN WINK 他	84	11/16 ワーストショーン 横濱 駅
25	5/18 渋谷公会堂 JUN SKY WALKER(S)	55	9/6 鶴巣音楽堂 THE ピース, KUSU KUSU 他	85	11/17 ワーストショーン 横濱 駅
26	5/20 ラ・マタ RIP VAN WINK 他	56	9/15 イクスピアリ DOOM	86	11/18 ラ・マタ ティラ・ザウルス
27	5/21 代々木競技場 THE BLUE HEARTS	57	9/21 渋谷公会堂 PRESENCE	87	11/20 20000 ハスキー・ブランチ 2バンド
28	5/30 " "	58	9/22 ラ・マタ RIP VAN WINK 他	88	11/21 JAM THE BONZ, RIP VAN WINK 他
29	5/31 " "	59	9/26 ラ・マタ ティラ・ザウルス 他	89	11/23 新宿コマ THE STREET BEATS
30	6/8 日本青年館 JEFF HEALEY BAND	60	9/27 屋根裏 RIP VAN WINK 他	90	11/24 渋谷公会堂 JUN SKY WALKER(S)

①DOOMはやっぱすごい!
全部のライブにがついた。
3/26 GIG(東十条)でライブ
→オーバンのライブハウス

LIVE: ティラ・ザウルス 1989.12.22 渋谷ラ・マ

アケロンを渡り、この世ならぬ凡へ私を連れていくはずの地獄の渡し舟カロンはどうやってこなかった。タンデは「神曲・地獄」で地獄の門の傍らで、地獄へも天国へも行けずに虫や蜂に刺されながら、死ぬことも生きることもできずに嘆息している亡者たちのことを書きしめている。あの日、ラ・ママは地獄へも、天国へも、何処へも行けずに幻想と現実の境界にある門の傍らにつったまま。「あー、もどかしい!」心の中で叫んだ。そして足で、床をけった。いちどだけ、地獄の川アケロンが感じられたときがあった。2回目のアンコールのとき。そのときだけ、あとは目で見えるものしか見なかったし、耳できこえるものしかきかなかった。メイクやコスチュームのむこうから生身の人間の臭いがうすらとたちのぼっていた。魔術の仕掛けが見え隠れしていた。

LIVE: ボイラーズ 1989.12.16 新宿アンティノウ

原宿の歩行者天国できて、すごいなと感じ、アンティノウに子供にいたのだが、歩行者天国でのすごさとは、くらべられないすごいステージだった。はじめに音がでたときから、ガンガン迫ってきて、たまきのふうに私のまりをかけめぐる。まく方も気合いをいれてないとやつければどうぞ、感じがして、両のこぶしをギューギュにぎりしめていた。なにがどうなって、こうなって、というふうにことばで伝えられるものじゃない。たまきにまきこまれて、からだもこころもいっしょくたにかきまわされ、くったくななる。ことばのうかんでくる余地が、また、たくな。ステージがあさってボーッとなっていると、客席のうしろにヴォーカルとギターの人が来て、アコースティックギターで歌がはじまった。人生の何たるかがひしひと伝わってきて、私は立っていられず床にすわり、ひざをかかえこんでしまった。涙があふれてとまらなかつた。そして、いきなりシャーンという者がして、顔をあげたら2人がステージにもどつていて、ベースとドラムが入って、またギンギンのブレースになつた。ボイラーズは必見!!

12月22日 渋谷エックマンでライブ。毎日曜原宿歩行者天国

メタリカのライブをややかにして、あとやかと本をえらびました。

4/1にメジャーから出すんですけれど、極めて美しいイロモノになります。思ひ切ったイロモノになつて多くの人にきてもらいたいなっていうのはある」(ティラ・ザウルスのチラシから) 1/19, 20 極めつき、メタリカの美しさに仰天したいですねー 渋谷ラ・マ